

主催：カトリック福岡教区

2025『日本カトリック平和旬間』賛同企画

平和を祈る集い

8月11日(月曜日)《山の日》

会場

福岡カテドラル・センター【福岡司教座聖堂】
カトリック大名町教会

午前の部よりネットLIVE配信
詳しくは教区ホームページ・アプリよりご確認ください

戦後80年 平和への誓いを新たに

被爆マリア像

原爆投下前の浦上教会正面祭壇最上段にあった木製マリア像。両眼は青いガラス玉、水色の衣を身にまとい、頭の周りを12の星が取巻く美しいマリア像でした。



マスメディアを通して毎日目撃している戦争の状況を考えますと何もせずにはいられないはずです。人々の苦しみを見て、深い悲しみと強い憤りを感じます。それらは、祈りに変えて福音に照らされた具体的な行動を生み出す原動力になります。

どうか皆さん、天の父が望んでおられるように、兄弟姉妹として生きていける世界を目指して祈り、働く決意を新たにしましょう。 福岡教区司教ヨゼフ・アベイヤ

午前の部

10:00～ 開会

講演会（大聖堂）

講話 ノーベル平和賞受賞 日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)
九州ブロック代表理事 中村 国利 氏

青年会企画（4階 講演会と同時開催）

講話 教会学校クラス、中高生クラスでの分科会
テーマ：「Pray with you～ともに祈る～」

午後の部

13:00～ 開会

講演会（大聖堂）

高校生平和大使の皆さんによる講演会

高校生平和大使と教区5地区の高校生によるパネルディスカッション

中村 心優(なかむら みゆう)	福岡県第28代高校生平和大使
伊藤 愛里(いとう あいり)	福岡県高校生長崎研修代表
小川 陽大(おがわ はると)	福岡県高校生長崎研修代表

平和祈願ミサ

15:00～ (大聖堂)

インターナショナルミサ

主司式 ヨゼフ・アベイヤ司教

展示企画

一階講堂などを会場に展示いたします

浦上教会 被爆マリア像(レプリカ)

「歴史に学び、平和な未来を」正義と平和協議会による展示企画

※資料提供 北九州平和資料館 TICO PLACE

絵、俳句、川柳、短歌、小教区単位での制作物

日本被団協パネル展



焼き場に立つ少年

主催：カトリック福岡教区 社会福音化委員会 正義と平和、人権部会

共催：社会福音ネットワーク・福岡

会場【福岡教区司教座聖堂】福岡カテドラル・センター カトリック大名町教会 〒810-0041福岡市中央区大名2丁目7番7号

午前の部より引き続き午後の部へご参加の方は、各自昼食を取られて13時までにお戻りください。

また、昼食を大名町教会内で取られることは可能ですが、ゴミなどはそれぞれ持ち帰られますようお願いいたします。

※ 昼食の販売提供あり(数量限定)

お問い合わせ：090-6775-4268(青木篤孝)

20250821P100044